

キラキラ☆たまご

2021年（令和3年）7月21日 No.10



平野先生に教わりました



FMふくやまの平野敬子さんに講師として来ていただき、国語の「おむすびころりん」の音読授業をしていただきました。

ラジオのパーソナリティーをされている平野さん、一つ一つの言葉に命があるように大切に丁寧に豊かに表現されていました。その姿から子どもたちは学び取り、みるみるぐんぐん音読が上手になりました。改めて、ことばの大切さを実感した授業でした。



20日(火)に1学期末のテストを行いました。

子どもたちは自分の点数を気にしたり、ほかの友達の点数が気になったりするようですが、一番大切なことは2つのことです。①自分は問題のどこができていて、どこができなかったかがわかる。②できなかった問題について、自分でできるようになる努力をすることです。

①について簡単そうに思われるかもしれませんが、終わったことについて十分振り返らなかつたり、間違いを指摘されるだけで不機嫌になったり、逃げてしまったりしがちなのが子どもです。まずは落ち着いて冷静に自分の結果を受け止められるようにすることが今後につながります。そのためには、おうちでも「間違えてもいい」ことを前提に、客観的にどうして間違いが起こったかを一緒に振り返ってあげてください。そして、できなかった問題に再度挑戦することによって、同じ問題が出たときの対処法を身につけられると思います。

前回のテストを行ったときに、間違えたところだけノートに問題を書いて再度挑戦してきた子どもがいました。子どもだけでは、ここまで思いつかないと思います。おうちでのあたたかな言葉がけによって、子どもが「やってみよう」「わかるようになろう」と思ったからだと思います。ありがとうございます。



4連休について

コロナウイルスの関係で、思い切って連休を楽しむといったことができない雰囲気ですが…休み明けの1週間を元気で登校できるよう、ゆっくり休んでください。

《宿題》①プリント2まい

②音読と計算カード(毎日)

③お手伝い、

④だっこ

⑤夏休みの「ひとことにつき」(「まいにちやること」「1日のすごし方」,「なつやすみがおわるまでにやること」)

※クロームブックを持ち帰っています。テストを振り返って、できなかった問題などをしてみたり、自分に必要な勉強をしてみようと伝えています。

